

## 한통련 뉴스레터

제42호

発行:在日韓国民民主統一連合(韓統連)

〒110-0016 東京都台東区台東4丁目31-7-302 電話/FAX 03-4362-5284  
メール [chuo@korea-htr.org](mailto:chuo@korea-htr.org) ホームページ <https://chuo.korea-htr.org/>

ニュースレター配信をご希望の方はchuo@korea-htr.orgまでご連絡ください。(メールにお名前をご記入の上、件名に「韓統連ニュースレター配信希望」とお書きください)

## 정세 情勢

## ●韓米日三カ国が独島近海で二度の合同軍事演習…北は強い反発、「共に民主党」は自衛隊参加に「国防惨事」と批判／「国民の力」北に対抗し戦術核の再配備を主張



金承謙(キム・スンギョム)韓国軍合同参謀本部議長が東海上でロナルド・レーガン米原子力空母を訪問(9/27)

## 独島近海で韓米日合同軍事演習

韓国軍の合同参謀本部は10月6日、韓米日三カ国が同日、朝鮮半島東の東海(日本海)上で朝鮮の核・ミサイルに対応するための訓練を行ったと発表した。合同軍事演習の実施とミサイル発射の応酬が激化する中、韓米日は初めて2週連続で訓練を実施し、3カ国の安保協力を強化、誇示したとした。訓練には韓国のイージス駆逐艦「世宗大王」(7600トン)、米海軍の原子力空母「ロナルド・レーガン」(10万3000トン)やイージス駆逐艦「ベンフォールド」(6900トン)などを含む空母打撃群が参加したほか、日本の海上自衛隊は護衛艦「ちょうかい」(7500トン)を派遣した。

ロナルド・レーガン率いる空母打撃群は母港・横須賀から先月23日に釜山に入港。26日から29日まで韓米海上合同演習を実施し、30日には対潜水艦戦を想定した韓米日の共同訓練に参加した後、日本の海域に移動した。しかし、今月4日に朝鮮が中距離弾道ミサイル(IRBM)を発射すると5日に東海に戻った。朝鮮は韓米海上合

同演習前日の先月25日、演習期間中の28、29両日、韓米日共同訓練翌日の今月1日に短距離弾道ミサイル(SRBM)を、4日にIRBMを、6日にはSRBM2発を発射、合同軍事演習に反発し牽制した。

ロナルド・レーガンは2003年に就役し、戦闘攻撃機FA18スーパーホーネットや早期警戒機E2D、電子戦機EA18Gグラウラーなど航空機約90機を搭載。乗組員約5000人で「浮かぶ軍事基地」と呼ばれている。今回の演習海域は独島(日本政府は「竹島」と呼称)から約185キロ離れたところで、先月30日に韓米日が訓練を行った海域と同じ場所。

朝鮮国防省はロナルド・レーガン空母打撃群を中心とする合同軍事演習に対し、極めて挑発的かつ威嚇的なものだとした上で、「米国がわずか数日目に原子力空母打撃集団を朝鮮半島水域に再進入させたという事実、それだけでも地域情勢に及ぼす否定的波長はたいへん大きい」とし、「きわめて懸念を抱かせる現事態発展に対して重大に見ている」と朝鮮中央通信が8日に報じた。

## 金正恩委員長、軍を現地指導

朝鮮中央通信は10日、金正恩(キム・ジョンウン)国務委員長(朝鮮労働党総書記)が先月25日から今月9日まで朝鮮軍の戦術核運営部隊、長距離砲兵部隊、空軍飛行隊の訓練を現地指導したと報じた。金委員長は「今も敵たちのあわただしい軍事的行動が感知されている」とし、「米国と南朝鮮(韓国)政権のこうした持続的かつ意図的、無責任な情勢激化行動は、われわれのより大きな反応を誘発するだけだ」と指摘。「敵たちが軍事的威嚇を加える一方で対話や交渉をうんぬんしているが、対話する内容もなく、必要性も感じ

ない」と述べた。これに対し、韓国外交部の当局者は「北が朝鮮半島と域内の緊張を高めるミサイル挑発を直ちに中止することを促す」とし、「韓米合同演習を口実に不法な挑発を正当化することは容認できない」との姿勢を示した。

### 民主党、自衛隊参加の合同軍事演習を非難

一方、第一野党「共に民主党」の執行部は11日、緊急安保対策会議を開き、韓米日三カ国の合同軍事演習などを巡って与党「国民の力」の外交・安保政策を批判した。李在明（イ・ジェミョン）代表は「尹錫悦（ユン・ソンニョル）政権が独島近海に日本の自衛隊を呼びよせ、合同実戦訓練を強行している」とし、「座視できない国防惨事であり、安保自害行為だ」と激しく批判した。共に民主党の議員は、国民の力トップの鄭鎮碩（チョン・ジンソク）非常対策委員長が、「朝鮮は日本軍の侵略で滅びたのではない」とSNS（交流サイト）で主張したことに対して「親日植民地主義の歴史観があらわになった」と非難した。外交部は「韓国政府の承認なしには日本の自衛隊は韓国の領域に進入できない」との立場を示しながら、高度化する朝鮮の核・ミサイルに効果的に対応するためには、韓米日三カ国の安保協力がさらに重要になるとして、共同訓練の必要性を改めて強調した。

### 国民の力、戦術核再配備を主張

また、朝鮮が10日、「戦術核運用部隊」の訓練を実施したと発表したことに関連し、韓国への戦術核再配備などを求める主張が与党から出る中、尹大統領は11日、会見で「様々な意見を傾聴して検討している」と述べた。韓国には冷戦期の1958年から1991年まで米軍の戦術核兵器が配備され、在韓米軍によって運用されていた。米ホワイトハウスのカービー国家安全会議調整官は11日、「われわれの目標は朝鮮半島の完全で検証可能な非核化であり、そのための外交の道があると信じている」と強調し、プライス国務省報道官は「米国のすべての防衛能力を活用する拡大抑止（いわゆる「核の傘」）公約を韓国と確認している」と述べ、戦術核再配備に否定的な立場を示唆した。

### 韓米日軍事協力の危険性

大統領選挙の候補時に「有事に自衛隊が朝鮮半島領域に入ることはありうる」と発言し、物議を醸した尹大統領。その姿勢は、米国が主導した独島近海での二度にわたる韓米日三カ国軍事演習として具体的に示された。外交部は自衛隊の参加への批判に対し、「韓国政府の承認なしには～」と弁明しながらも、米国政府と同様に三カ国の安保協力の重要性和共同演習の必要性を平然と強調し



韓国国内では尹錫悦政権の対北敵視政策に反対しキャンドルデモが行われている

ている。韓米日軍事協力の名の下に、なし崩し的に進む自衛隊の参加は、日本政府の「海外で米軍と共に戦争する国」づくりが朝鮮半島を狙いながら、本格的に実動し始めたことを示す。現在、米国が進める三カ国軍事協力は、実質的な韓米日三角軍事同盟を構築することを目的とするが、そのベクトルは朝鮮半島にとどまらず、米国政府の中国に対する包囲圧迫政策に基づいて台湾有事にも向けられている。

### 情勢を悪化させる核武装論

戦術核再配備などの韓国核武装論は、北の核・ミサイルの「脅威」を意図的に世論拡大しながら、その対抗策としての必要性を訴えるところから出たものだ。しかし、（評価するものではないが）韓米間ではすでに拡大抑止戦略協議体（EDSCG）などによって拡大抑止の実効性を高められる方策を緊密に協議している。駐韓米軍司令官を兼ねる韓米連合司令官が、韓国軍に対する有事作戦統制権を掌握する状態の下で、核兵器の再配備は朝米・南北関係をさらに複雑にし、朝鮮半島にとどまらない軍事緊張が広がるのは必至だ。

### 「対決・追従・協力」をやめよ！

尹政権の朝鮮と米日に対する基本的な姿勢は、朝鮮に対する対決、米国に対する追従、日本に対する協力だが、さらに残念なことにすべてに「無条件」が付く。この間の韓米日三カ国軍事協力の進展および自衛隊の参加と関連して与党トップから飛び出た「親日植民地主義歴史観」発言、与党の戦術核再配備の主張において、こうした姿勢が如実にあらわれた。就任当初の人事惨事、先般の外交惨事に続いて、いま国防惨事と呼ばれる一連の事態の原因は、尹政権の「対決・追従・協力」姿勢と世論調査で支持しない理由のトップにあげられる「経験と資質の不足・無能」にある。早くも「退陣！」の声が街頭から響き始める中、支持率20%台にとどまる尹政権が国民の信頼を回復するためには、まずは「対決～」姿勢を改め「不足・無能」を謙虚に認めて補うことだが、尹政権に果たして可能だろうか。

## ●【記事紹介】水曜デモ「正しい過去清算なしに関係改善はない」



日本軍「慰安婦」問題の解決を要求するデモ参加者

第1565回日本軍性奴隷制問題解決のための水曜定期デモが10月12日、駐韓日本大使館前の「平和路」（※「平和の少女像」がある通り）で正義記憶連帯の主催、富山市民連合の主管で開かれた。発表された声明を紹介する。（※）は補足、注釈。

統一ニュース 2022年10月12日

### 声明

「くり返さないために、忘れないために」

今日もわたしたちは日本軍性奴隷制問題の正義の解決のために、平和と女性人権運動の模範である被害者の叫びを引き継いでいる。

10月30日は、2018年に日帝強制動員に対し大法院（※最高裁）が賠償判決した重要な日だ。

しかし、4年が過ぎた現在も、日本政府と戦犯企業は1965年の「韓日請求権協定」により解決されたとの立場を固守し、履行を拒否している。日本の植民地支配が国際法上、不法であり、反人道的な不当行為であるために、強制動員問題は「請求権協定」の適用対象ではない。したがって強制動員被害者の賠償要求は正当な権利である。韓国政府はこうした事実を正確に認定し、日本政府と戦犯企業に対し賠償責任を堂々と要求しなければならない。

平和憲法を改正（※「改正」）し強力な軍事大国化へと向かう日本政府の保守右傾化政策は韓米日安保協力の必要性を強調し、隣国の安保にまで干渉し始めた。

北のミサイル発射に対応するとの理由で実施した韓米日合同軍事演習は国益に反する屈辱的な戦争外交だ。日帝下の犯罪に対し謝罪と賠償どころか、歪曲し脅迫する日本政府が軍艦に帝国主義戦

犯旗である旭日旗まで掲げ独島（※日本政府は「竹島」と呼称）近隣の東海（※日本海）上で軍事訓練をするのに、これを容認する尹錫悦（※ユン・ソンニョル）政権の反民族、反国家的政策に国民は驚がくしている。

韓国ギャラップの韓日関係改善に対する世論調査結果（9月30日）によれば、「一部譲歩しても可能な限り早く改善すべき」が26%、「日本の態度変化がなければ急いで改善する必要はない」が64%と、過去の歴史の正義の清算なくして関係改善はないとの意見が圧倒的であった。国民との疎通を強調した尹錫悦政権は主権者である国民の意思を受け、主権国家として自国民の生命、安全、利益のために米日両国に明確に明らかにするよう望む。

日本軍「慰安婦」被害者は自身と同様の苦痛を後の世代に引き継がせないために、30年をこえて戦争反対、女性人権じゅうりん・性暴力反対のために闘ってきた。

韓国政府は彼女らの叫びを無駄にしてはならない。

国会と政府は平和と性平等解放の崇高な運動が中傷されないよう、一日も早く法改正を通じて、人権侵害と名誉き損、歴史否定、虚偽事実流布行為に対し強力に処罰することを求め、次のように要求する。

過去の歴史の正しい清算のない関係改善はない！ 韓国政府は米日両国政府に明確に要求しろ！

日本政府と戦犯企業は韓国大法院の強制動員判決を即時履行しろ！

韓国政府は主権国家として被害者の名誉と人権回復のために、過去の歴史の正義の清算と主体性ある外交政策を実施しろ！

日本政府は世界平和と未来世代のために、公式謝罪、法的賠償、正しい歴史教育を実施しろ！

2022年10月12日

第1565回日本軍性奴隷制問題解決のための水曜定期デモ参加者および富山市民連合同

原文 [www.tongilnews.com/news/articleView.html?idxno=206368](http://www.tongilnews.com/news/articleView.html?idxno=206368)

# 활동보고 活動報告

## ●第二次サンケン闘争終結！…都内で「10・17報告集会」開催



サンケン闘争について語るキム・ウニョン支会長（写真右）

韓国サンケン争議は組合員の団結と決死の闘い、そして日韓連帯の力で7月6日に妥結した。韓国サンケン労組（韓国・金属労組慶南支部韓国サンケン支会）と韓国サンケン労組を支援する会

は10月17日、都内で、韓国サンケン労組からオ・ヘジン支会長、キム・ウニョン副支会長（民主労総副委員長）ら5人を迎えて、報告集会を開催した。

集会では主催者挨拶、闘いの映像上映、経過報告、5人からの発言を受け、闘いを振り返りながら闘争の意義と成果を全体で共有した。また、争議の渦中で本社前で不当逮捕された尾澤孝司さんの裁判（11月9日、第一回公判）について、弁護団が報告し支援を訴えた。

報告集会は15日に大阪、18日に埼玉でも開催された。韓国サンケン闘争には韓統連も積極的に参加した。

## 행사예정 行事予定

### 10月

#### ハナ・マダンあまがさきプレイベント(兵庫)

日時：10月22日（土）午後7時～ 場所：立花南生涯学習プラザ 内容：「朝鮮半島の自主的統一へ向けた現状と展望について」（講師－金志永（キム・ジヨン）朝鮮新報社編集局長） 主催：ハナ・マダンあまがさき実行委員会 連絡先：090-1242-3981

#### とめよう！戦争への道 めざそう！アジアの平和 2022秋 関西の集い(大阪)

日時：10月22日（土）午後1時30分開場、1時50分開会 場所：エルシアター 内容：「沖縄復帰50年－沖縄からの告発」（講師－新垣邦男・衆議院議員）「大軍拡、改憲を撃つ」（講師－佐々木寛・新潟国際情報大学国際学部教授） 主催：同実行委員会 連絡先：050-3728-5052

#### 韓統連セミナー(大阪)

日時：10月23日（日）午後1時 場所：KCC会館 内容：シリーズ「ウリ現代史」第3回「1980.5.18光州民衆抗争」（講師－金隆司（キム・ユンサ）韓統連大阪本部代表委員） 主催：韓統連大阪本部 連絡先：090-3822-5723

#### いややねんせんそう こどもまつり(大阪)

日時：10月29日（土）午後1時 場所：御幸森第2公園 内容：アジアハウス子ども劇団うた、大紙芝居「白旗をかかげて」、こどものど自慢、宮古島のおどり「クィチャー」、リンボーダンスなど 主催：同実行委員会 連絡先：06-6717-7301

### 11月

#### ハナ・マダンあまがさき

日時：11月23日（水・祝）午前11時～午後4時 場所：尼崎中央公園 内容：ステージ公演（ちゃんへんさんのジャグリング、川口真由美さんの歌など）、展示コーナー、アジア各国の屋台 主催：ハナ・マダンあまがさき実行委員会 連絡先：090-1242-3981

**編集後記** 韓米日の無謀な軍事行動によって、朝鮮半島情勢が一気に緊張しています。特に旭日旗を掲げた自衛隊の艦艇が東海上で演習を行う姿は、日本がふたたび戦争国家へと突き進む象徴のように感じ、大変危機感を覚えます。韓日の民衆連帯の力で、韓米日軍事同盟に断固反対していきましょう（李）